

23 目標論文後セミナーQ&A (開始後 53 分～)

いただいたご質問一覧

事前質問から

- Q. 今回論文 3 回目の受験でしたが手応えが無く、短答からのリスタートになる可能性があります。その場合、①合格発表後に勉強を再開し、5-8 で受験となるスケジュールが現実的でしょうか？
②年内の 12 月受験の場合のスケジュールはどうなりますでしょうか？
③12 月受験の場合、短答の答練と模試だけで対策出来ますでしょうか？(奨学生試験の対象コースが 5-8 のコースのみだったため)

→できれば模試は受験したい。答練だけだと足りないため、23 目標の短答系教材は活用する(テキスト・短答問題集など)。

- Q. 論文式試験 3 回目の方は次の短答式試験を受ける場合には基本的に 5-8 を目標にするのでしょうか？それとも 12 月短答に向けて勉強する人が多いのでしょうか？

→だめもとで 12 月短答に申し込んで、合格発表後始める方も多い。もしくは、簿記 1 級に向けて財務・管理に取り組んで、簿記 1 級後企業・管理・監査論開始(詳しくは、スライド末尾資料参照)

- Q. 採用担当の方から、試験に受かればうちで働けるから就活は気にしないで。との言葉を頂いたのですが、どの程度真に受けていいのでしょうか？

→例年監査法人の採用人数は約 1,250~1,350 名だが、今年は論文受験者が多く、最終合格者数も増える可能性がある。

※昨年の受験者 4,067 名・合格者数 1,456 名→本年の受験予定者 4,192 名

法人説明会の段階は大きくは絞り過ぎず、少なくとも 3 ~ 7 法人など参加しておきたい。

Q. 今は高い偏差値を出したい租税法、下振れする事が多い、監査論を中心にやろうと考えていました。私自身の分析だと大きく苦手もなければ得意もないという感じです。(45 から 50 に収まっている) 45 を切る時があるのが監査論です。

全てが同じくらいの偏差値で、45 に近いのが監査論、企業、経営です。

会計学が財務が 52、管理が 48 から 50 です。租税法も 50 くらいです

また、カリキュラムが始まれば答練等に時間を取られ、会計学、租税法中心になってしまい、45 に近い科目をやってる余裕がなくなるのではないかと感じてしまいます

会計学が 1 番大事なのはわかるのですが、明らかにそれ以外の科目が足を引っ張ってる感じの方が強い印象を受けます。会計学放置で他の科目中心で再開しても良いものでしょうか？

→通常は会計学や租税が優先ではありますが、早めから理論科目のインプット強化に取り組んでも OK です。

Q. 就職セミナーに参加しました。その際に名刺を頂き、先方もこちらに興味を持たれた様子で何かあれば連絡くださいと言われましたが真に受けていいのか疑心暗鬼中です。

また、法人説明会に登録したら事前アンケートがあり、これは記載した方がよろしいでしょうか。

→はい、何かあれば連絡して書きましょう。

Q. 今年 3 月に卒業した受験専念組です。論文後から合格発表まで経理入力関係のバイトをしようと考えていますが、例年そういう人はいますか？就活に専念した方が良いですか？

→はい、10 月には就活が落ち着くので思いっきりバイトをする方も多いです。

Q. 今回の会計学午前の第二問はとても難しく、私の場合、問題 1 と問題 2 を合わせても問題 2 の問 1 しか合っていませんでした。このような場合、偏差值的に大きく引きずるでしょうか。

他の人の所感を把握していらっしゃいましたら知りたいです。

→昨年よりも難しかったと聞いていますので、あまり悩み過ぎずでいきましょう。

Q. 論文式試験と解答速報を受けて、現状、合格可能性が五分五分と感じています。今は就活・業界研究をがっつりやっていますが、それでも手持ち無沙汰で不安なので、何かしら勉強はしておきたいと考えています。そこで、「(合格したと仮定して) 監査法人に入所した時のために、今勉強しておくといいもの・おすすめの本」「(不合格だったと仮定して) 今のうちに少しでもやり直した方がいいこと・科目」をご教授いただけると幸いです。ちなみに私は会計学(午後)の成果連結・企業法が△でした。→PCのタイピングは少し慣れておくといと思います。学習面は、一般的には会計学と法人税法が優先です。

Q. 35歳社会人です。

就活に関するセミナー動画を拝見していると、現在行われている監査法人等の採用活動は新卒や学生を主に対象とした採用なのかなと感じたのですが、社会人も対象なのでしょうか。社会人の動き方として留意すべき点、学生と動き方が異なる点があれば教えてください。よろしくお願いします。

→職階の上の方と話してイメージ、若手スタッフと良い関係を作る

キャリア像作る&固執しない

PR クライアントとの調整 チームワーク チームへの貢献

Q. 関西で就活予定です。法人説明会の枠が少なく、大手ではすべてオンラインとなってしまうそうです。大丈夫でしょうか。

→OK

Q. 去年就活をして法人・部門まで絞ったので、その法人のみマイページ登録してとりあえず全体説明会に出席しようと思っています。問題ないでしょうか？

→他の法人も全体説明会出席 3 + 2社など

Q. 私は現在大学生で社会人経験がないため、就職活動時の自分の言葉遣いや振る舞いに失礼がないか不安があります。

→相手の居心地を優先 ですます できれば「っ」を避ける 例:「やっぱり〜」

就職対策講義 笑顔! うなづく

Q. 短答試験を合格したあと、次年度の短答式試験を再び受験・合格したら、論文式試験を受ける権利が1年延長できるのでしょうか？

→受験案内に下記のとおり記載されているため、システム的には12月短答は受験可能・延長可能のようですが、推奨はしていません。

受験資格の制限はありません。ただし、以下①～③に該当し「免除の適用を受ける方は」、第Ⅰ回短答式試験には出願できませんので、第Ⅱ回短答式試験に出願してください。

- ① 令和4年又は令和5年公認会計士試験の短答式試験合格者
- ② 短答式試験の全部免除者
- ③ 旧公認会計士試験第2次試験合格者等の短答式試験みなし合格者

Q. 論文専攻上級本科生に申し込んだ場合、24年目標のテキストは受け取れるのでしょうか？また、受け取れない場合、24年目標のテキストを追加で購入することはできるのでしょうか？

→はい、論文答練バック本科生だと×ですが、論文専攻上級本科生であれば、全て最新のテキスト・問題集が受け取ることができます（ミニテスト・実力テストなどを除く）。

Q. 地方の就職説明会の際に懇親会に案内され参加するのですが、何か準備することはありますでしょうか。パンフレットやHPを閲覧以外に、志望動機や自己紹介なども準備しておくべきかをお尋ねしたいです。論文の手ごたえはなく、9月に少し説明会に参加する程度のモチベで就活を始めたため、焦っています。

→目指したきっかけ（軽く） 自己紹介（軽く） 大学名は△

Q. 地方の就職説明会の際に懇親会に案内され参加するのですが、何か準備することはありますでしょうか。パンフレットやHPを閲覧以外に、志望動機や自己紹介なども準備しておくべきかをお尋ねしたいです。論文の手ごたえはなく、9月に少し説明会に参加する程度のモチベで就活を始めたため、焦っています。

Q. 論文対策講義を関西メインで視聴してましたが、仮に次年度論文リスタートになった場合、再度関西のもので大丈夫でしょうか。それとも一度視聴してるので関東の方が良いでしょうか。関東はアウトプットがメインと聞いています。

Q. 監査法人の金融事業部の働き方、業務、人に対してどういったイメージを持っていますでしょうか？

Q. オンラインよりも対面の方がコミュニケーションが取りやすいため、対面の方が内定が出やすいと聞いたことがあるのですが、面接などで対面・オンラインを選べる場合は無理をしてでも対面で参加すべきでしょうか？ →無理せずでOKです。

Q. 私は現在大学生で社会人経験がないため、就職活動時の自分の言葉遣いや振る舞いに失礼がないか不安があります。わからないことはその都度調べて学んでいこうと思っているのですが、論文後すぐに就職活動が始まったこともあり、調べる時間も十分にとれないなと感じています。特に就職活動が始まったばかりの時期で、監査法人の方は就活生の立ち居振る舞いをどのくらい見られているのでしょうか。よろしくお願いいたします。→清潔感は見られている

Q. すでにリクルーターがついているのですが、リクルーターとはどのような付き合い方になるのでしょうか？ →応援団

Q. 論文式試験お疲れ様でした。質問が2点あります。

1点目が、24年度目標からパワーアップ問題が冊子になった等テキストや問題集に変更があると伺いました。変更後のテキスト等を校舎に伺って、拝見させていただくことは可能でしょうか。

→はい、可能です。

2点目は、私は社会人であるため、早めに勉強を再開しようと考えているのですが、先程のお話を踏まえてまずは計算に力を入れて取り組もうと考えています。

一方で、会社法や監査法の理論部分で改正部分があると思うのですが、これらは合格発表後から学習することでも間に合うのでしょうか？ →はい、十分間に合います。

Q. 現在中小監査法人に勤務しており、合格した場合でも現職を継続することを決めています。このような場合でも説明会等に行くメリットはあるのでしょうか。

→はい、将来のキャリアのために参加をおすすめします。

Q. 過年度生なのですが答練から成績が悪く今年の合格可能性は低いと感じているのですが、どのレベルまで就職活動をするべきでしょうか？

→3～6 法人などの法人説明会に参加はしておくといいです。

Q. 昨年 ES を用意したのが4 法人なのですが、その法人説明会に参加する程度でも大丈夫でしょうか？ →大手だけでなく、その他も数法人説明会に参加してほしいです。

Q. 今まで関西での就職を考えていましたが、最近になって東京での就職も視野に入れています。関西と関東での就活の進め方に違いはありますか？

→関東 200 名 関西 60 名など、承諾期限など 関西の就活 App を活用。

Q. 過年度なのですが、マイページの去年の ID は引き継がれるのでしょうか？→法人による。

Q. 採用枠が少ないとのことですが、4 大法人のみに絞るのは危険なのでしょうか？準大手も受けるべきでしょうか？

→採用枠が少ないわけではないが、合格者数が増えた場合に注意。説明会は行くとよい。

Q. 関西に住んでいるのですが、現時点では東京の事務所に就職したいと考えています。関西の事務所の対面での説明会に参加するよりも、東京事務所のオンライン説明会に参加する方が良いのでしょうか。

→地区ごとで異なるため、できるだけその地区の説明会へ。

【以上】